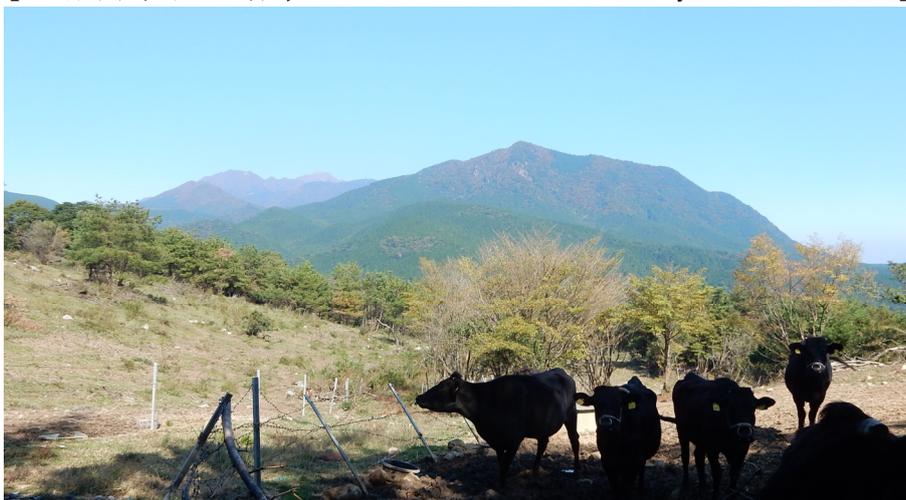


【F 南島原市-西有家エリア Minamishimabara City-Nishiarie Area】



西有家牧場から(手前は高岩山)

南島原市-西有家エリアでは、“[南面の雲仙岳](#)”が眺望できます。小中学校の校歌には雲仙岳が登場し、地域で古くから親しまれてきたことが分かります。

山並みとしては、高岩山～平成新山～眉山の並びで多くの山々が見えますが、相対的に目立つのは当エリア内に山頂がある高岩山です。高岩山は、雲仙岳の南端に位置する山であり、山頂から北を向けば、平成新山をはじめ雲仙岳の大半の山々が一望できます(↓)。高岩山には、雲仙岳の化身とされる巨人“みそ五郎”にまつわる伝説が多く、当エリアでは町のシンボルとなっています。毎年11月には“みそ五郎まつり”が開かれ、雲仙岳と有明海が育む山海の幸を楽しめます。

当エリアでは、隣接する有家エリアと同様、雲仙岳の湧水や雲仙岳から吹き降ろす乾いた風を利用して、手延べ素麺が名産となっており、町内には多くの素麺工場があり、素麺を手軽に楽しめる食堂もあります。雲仙岳の水の恵みを感じられる場所としては、清水川の上流に“戸ノ隅の滝”があります。少し山側には、黒牛を放牧している西有家牧場があります(↑)。

江戸時代初期の“島原・天草一揆”の際には、当時の有家村の村民ほぼ全員が一揆に参加したとされています。エリア内では、キリシタン墓碑などキリスト教の史跡が見られます。

雲仙岳の様々な表情を探しながら、西有家エリアを旅してみませんか？

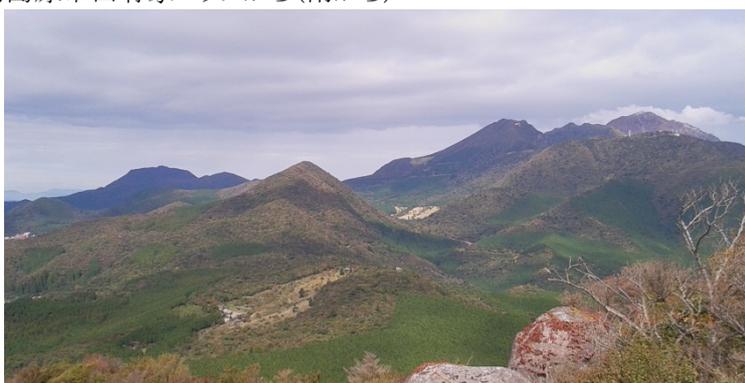
●西有家エリアの観光情報はこちら ⇒ 南島原ひまわり観光協会 <http://himawari-kankou.jp/>



南島原市西有家エリアから(南から)



雲仙岳とみそ五郎像



高岩山山頂からの雲仙岳パノラマ